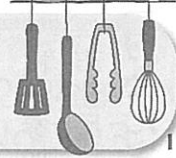




孫世代のボランティア体験



支え合う会みのりでボランティアを体験して

富田 果蓮さん（高校3年生）

幼稚園の頃から「みのり句会」に参加しており、「夕食の配達」や「会食会」、「たまりば」のお手伝いをする機会がありましたが、今回は城山文化センターで、ご高齢の方に向けた食事作りのボランティアをさせていただきました。

毎月行われているこちらの会食会では、限られた予算の中でバランスの良い美味しい食事を提供するため、ボランティアの方々が日々奮闘しています。

高校生の私もボランティアとして同等に扱ってくださり、丁寧に教えていただいたおかげで、とても充実した体験をすることができました。

フキの渋みをとる方法や皮から手作りの桜餅、匂を活かした献立を立てることなど、経験や知恵に裏打ちされたアイデアや調理方法があり、とても学びになりました。

このような活動がより広く知れ渡れば、多くの人に支え合いの心が芽生えるのではないかと思います。貴重な体験をさせていただきありがとうございました！



桜餅完成です！



『みのり会報誌』で撮影ボランティア

ENA.Tさん（小学5年生）

私はかわいい生き物、例えば鳥や植物、動物、魚などが好きです。

そして、その写真を撮ることも大好きです！

自分が撮った写真を見て、誰かが少しでも幸せになってくれたらなあとずっと願っていました。そこで、祖母の作っている「みのり会報誌」の表紙に写真を載せてもらいました。

誰かが私の写真を見て喜んでくれていたら嬉しいです！

私の住んでいる横浜市にも配食サービスをしている団体があり、私はこの夏、その団体でお弁当詰めやそれに添えるメッセージカード作りのボランティア活動をします。



2023.1月号



2023.3月号



2024.5月号

まだ10歳なので、ちゃんと活躍できるかわかりませんが、誰かの役に立てたり、誰かが少しでも喜んでくれたりしたら嬉しいです！

